



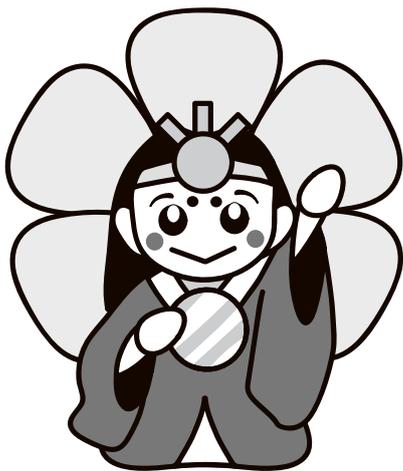
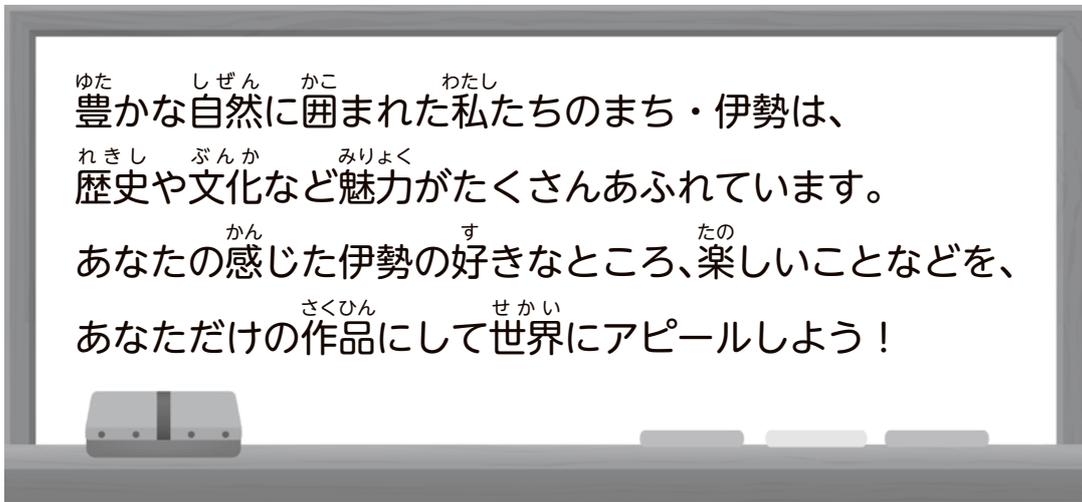
いせしせいせこう しゅうねんきねんじぎょう  
伊勢市制施行20周年記念事業

いせこれくしょん  
2025 ISE COLLECTION

せかい はっしん  
世界に発信!

いせしたんしけいぶんがくさい  
伊勢市短詩型文学祭

たんか はいく ぼしゅう  
伊勢をPRする短歌・俳句を募集します!



伊勢市の  
観光PRキャラクター  
はなてうぢゃん

にゅうしょうさくひんでんじ  
【入賞作品展示】

とき 11月29日(土)~12月25日(木)

ところ 伊勢図書館

※このほか、他の施設での展示も予定しています。

ひょうしょうしき  
【表彰式】

とき 11月29日(土) 10時~

ところ 伊勢図書館

※表彰式に参加される方は、写真が伊勢市  
ホームページ等に掲載されることがありま  
す。あらかじめご了承ください。

- 【主 催】 伊勢市
- 【後 援】 伊勢市教育委員会
- 【協 賛】 (株)伊藤園 伊藤園
- 【助 成】 (公財)岡田文化財団

【お問合せ】 伊勢市情報戦略局文化政策課

TEL 0596-22-7885

FAX 0596-21-0424



# おうぼ 応募について

【部門】短歌・俳句

※各部門1人2作品まで未発表のものに限ります。

(ほかの大会に応募した作品で応募することはできません。)

【テーマ (題)】

伊勢の { おいしい食べ物 観光スポット  
楽しいイベント 美しい風景 など

※伊勢市をテーマにした作品が審査の対象です。

おうぼようし 応募用紙

---きりとりせん---

〈伊勢に関するキーワードを入れてください〉

さくひん 作品2			さくひん 作品1			応募する部門	短歌	俳句	(1つに○をする)	小学校	年	組	番	名前	ふりがな

①か②のどちらかの方法で応募してください。

①このページの応募用紙で  
応募する。

【しめきり 9月5日(金)】

通っている学校に提出してください。

◆1枚の用紙につき1部門の応募とします。

違う部門に応募する時は、それぞれ別の用紙を使ってください。

②二次元コードから応募する。

【応募期間 7月1日(火)~9月1日(月)】

タブレットやスマートフォンで二次元コードを読みとってください。

短歌用



俳句用



◆2つの部門に応募する時は、部門ごとに  
入力してください。

◆間違っても何回も送信してしまった時は、  
最後に送信したものを応募作品として採用します。

※応募用紙とタブレットのどちらからも  
応募した時は、タブレットからの  
作品を採用します。

## 【表彰】

市長賞 各1点

(賞状と図書カード5,000円分)

教育長賞 各1点

(賞状と図書カード3,000円分)

伊藤園賞 各1点

(賞状と「お〜いお茶(600ml)」1ケース)

市制施行20周年特別賞 各1点

(賞状と図書カード1,000円分)

奨励賞 各5点程度

(賞状と図書カード500円分)

※応募者全員に参加賞があります。

☆受賞の連絡は学校を通じて11月上旬  
に行います。

☆市長賞受賞作品は、英訳ポスターを作成し、市内観光施設等に掲示するとともに、伊勢市と伊勢市観光協会(予定)のウェブサイトで発信します。



# いせ 伊勢のあれこれ (伊勢に関するキーワード)



## おいしい食べもの

伊勢うどん、生姜糖、蓮台寺柿、朝熊の小菜、てこね寿司、伊勢たくあん、さめのたれ など



## 楽しいイベントなど

伊勢神宮奉納全国花火大会、高柳の夜店、河崎天王祭、伊勢まつり、かんこ踊り、御頭神事、伊勢音頭 など

## 伊勢市の花・木・鳥

ジングウツツジ、オヤネザクラ (市の天然記念物)、イソヒヨドリ



## 観光スポットなど

二見浦、夫婦岩、桜木地蔵、磯神社、伊勢河崎商人館、尾崎号堂記念館、山田奉行所記念館、神宮徴古館、伊勢古市参宮街道資料館、離宮院公園 など



## 美しい風景など

五十鈴川、横輪川、勢田川、朝熊山、宮川、大仏山、音無山、臥竜梅、横輪桜 など



Illustration by tupera tupera

◆短歌は五・七・五・七・七の三十一文字です。

◆俳句は五・七・五の十七文字です。

◇俳句には「季語」を入れるのが一般的です。

「季語」とは、春、夏、秋、冬、新年の五つの季節をあらわす言葉です。



☆季語には次のようなものがあります。(出典：角川書店編「合本 俳句歳時記 第三版」)

### <春の季語>



梅、うぐいす、桜、たんぽぽ、つくし、ひなまつり、わかめ、かえる、つばめ、お花見、伊勢まいり、潮干狩り、つつじ など

### <夏の季語>



花火、こどもの日、かしわもち、たけのこ、御田植、ほたる、あじさい、夜店、金魚、うちわ、かきごおり、かぶとむし、なつやすみ、ゆかた、海水浴、虹、風鈴、うなぎ、トマト、花しょうぶ など

### <秋の季語>



あさがお、すいか、七夕、天の川、つゆくさ、すずむし、とんぼ、なでしこ、梨、お月見、いね刈り、コスモス、さんま、青みかん、すすき、柿、いちよう、もみじ、文化の日 など

### <冬の季語>



こがらし、こたつ、みかん、さざんか、てぶくろ、もちつき、たきび、クリスマス、おおみそか、除夜の鐘、ゆきだるま、節分 など

### <新年の季語>



元日、しめ飾り、かがみもち、ししまい、かるた、ふくわらい、はつゆめ、はつもうで、おとしだま、おぞうに、いせえび など



# ものしりコーナー

(俳祖守武翁顕彰会 編集 「荒木田守武」より抜粋)

## 荒木田 守武【あらきだ もりたけ】

俳句といえばほとんどの人は松尾芭蕉を思いうかべるかもしれませんが、芭蕉より150年も前に活躍した荒木田守武を知っていますか？

守武は、文明5年（1473年）伊勢市宇治に生まれました。

五七五、七七と続ける連歌から五七五で俳諧の世界を作り、世界でもっとも短い文学としたのがこの人で「俳祖」といわれます。それを芸術的に高めたのが芭蕉で「俳聖」といわれます。



さのみ心に世をないとひそ  
猶ふかくたづねは山のおくもなし

守武肖像（守武世中百首絵抄所収）

『世中の親に孝ある人はただ  
何につけてもたのもしきかな』

この世の中で親に孝行している人は、すべてにつけて頼もしいものですよ。

（あなたは親に心配をかけてませんか。親に安心していただくのがまず孝行ですよ。）

荒木田守武は内宮宇治橋前の宇治

神社にまつられています。

### 市の花・木・鳥

#### 花 ジングウツツジ

神宮林の中で発見されたことから名づけられました。ミツバツツジの仲間です。三重県、愛知県、静岡県で見られます。5月から6月にかけて、濃いピンク色の花をつけます。



#### 木 オヤネザクラ

国指定史跡・旧豊宮崎文庫に生えている桜。毎年桜のシーズンに公開されています。昭和3年に発表されたヤマザクラの新種。



#### 鳥 イソヒヨドリ

25cmほどの大きさで鳴き声が美しい鳥。オスとメスでは羽の色が違います。磯や海岸部にいますが、最近では町中でも見られるようになりました。

